

## ■ 江南市議会議員 市政レポート NO. 25 ■

## 山 としひろ



## 初心を忘れず、「人にやさしい政治」の実現へ

議員となって5回目の新年を迎えました。今年もみなさんのご期待に応えられるよう、気を引き締めて議員活動に励みます。

さて、「地方自治は民主主義の最良の学校」（イギリスの政治学者ジェームス・ブライス）と言われます。昨今、地方自治をめぐる議論が活発に行なわれています。東日本大震災・原発事故を受けて、自治体の危機管理能力が厳しく問われています。改革を叫ぶ首長が減税や都構想を訴え、旧態依然とした議会に変革の波が押し寄せています。人口減少・少子高齢化・貧困問題にどのように対応するのか、市民協働や新しい公共をいかに拡げていくのか、自治体の手腕が試されています。

私は、政治信条である「人にやさしい政治」の実現に全力を尽くします。そのため、私は市民目線で江南市政を厳しく監視・チェックしていきます。みなさんも、私が江南市民や世の中



中国を訪問。河南省で「少林寺武術学校」校長の  
釈延魯氏と（10月15日）。

のために一生懸命に働いているか、厳しい視線を注いでください。そして、叱咤激励をいただければ幸いに存じます。どうぞよろしく願います。

江南市議会議員 山 としひろ

## ■ 山 としひろ 事務所

〒483-8332 愛知県江南市飛高町門野 168

Tel: 0587-55-4739 Fax: 0587-74-3588

E-mail: [info@yamatoshihiro.com](mailto:info@yamatoshihiro.com) URL: <http://www.yamatoshihiro.com>

山としひろ

検索

社会民主党機関紙

江南版

THE SHAKAI SHIMPO

社会新報

発行所

社会民主党全国連合機関紙宣伝局  
週刊(水曜日発行)〒100-8909 東京都千代田区永田町1-8-1  
電話代案 03(3592)7515・編集部 00140-1-3203  
●定価180円●1ヵ月700円●送料160円

[12月議会 一般質問]

# 門弟山学童保育所で待機児童 常態化

厳しい経済情勢や就業意識の変化によって共働き家庭が増加し、放課後の子どもの居場所づくりが大きな課題となっています。そのため「学童保育」に対するニーズが高まっています。

学童保育は、保護者が仕事のために昼間家庭にいない子どもを対象に、遊びや生活の場を提供しています。現在、市内の全10小学校下で、小学1年生から3年生まで約560人の子ども（全児童の2割）が利用しています。

しかし、学童保育を希望しても利用できない「待機児童」問題が毎年発生しています。今年度当初も、待機児童が26人（古知野児童館6人、宮田児童館9人、古知野西学童保育所4人、

門弟山学童保育所7人）に上りました。

特に、門弟山学童保育所（門弟山小学校体育館内に設置）は2008年度以降、なかなか待機児童を解消できない状況にあります。今年度は12月になっても、いまだに6人の待機児童が存在します。また、同保育所は定員32人に対して48人の子どもを受け入れ、月曜日から金曜日の平均出席者数が29.7人（10月分実績）に達し、厳しい運営が続いています。

子どもの居場所確保は、働く保護者にとって切実な問題です。待機児童解消のために抜本的対策を講じるように訴えました。また、学童保育の対象学年の引き上げを求めました。

**問** 門弟山学童保育所の待機児童解消は喫緊の課題ですが、見解を求めます。

**答** 待機児童の解消に向けて、学童保育の実施面積を増やす必要がありますが、門弟山学童保育所は小学校の体育館内にあり、増改築が難しい状況です。新たな場所に新築、移転する方法でしか対処できないと思いますので、小学校の敷地内にプレハブ校舎を建てる方法も含め、現在検討を進めているところです。

**問** 学童保育を利用している3年生の保護者を対象にアンケート調査を行ない、（4年生以上の児童に学童保育の）ニーズがあるかどうか確かめるべきです。学童保育の対象者を拡大すべきと考えますが、見解を求めます。

**答** 今後、各学童保育所の詳細な利用状況を分析するとともに、ニーズの把握についても、学童保育の利用者アンケートを行う際にあわせて調査するなど、今後その必要性をしっかりと把握してまいりたいと考えています。

## 子育て支援を充実させて！

しばしば、子育て世代から「もっと手厚い子育て支援を！」「子ども医療費の助成対象を近隣自治体並みに拡大してもらいたい」という意見が寄せられています。

そこで、「病児・病後児保育」「休日保育」「子どもの医療費助成」について取り上げました。

今日、多くの人々が厳しい労働環境の中で働いています。長時間労働を強いられ、なかなか

休暇が取得することもできません。また、ライフスタイルや業種がさまざまで、必ずしも「日曜日が休日」とは限りません。

「子どもを預けなければ働けない」という事情はみな同じです。当局は、保育サービスのニーズが多様化していることを認識し、子育て世代をもっとバックアップしていくべきです。

自治体	子ども医療費助成（通院）	病児・病後児保育	休日保育
<b>江南市</b>	<b>小6まで（一部自己負担あり）</b>	<b>利用料助成の</b>	<b>×</b>
犬山市	高3まで（一部自己負担あり）	○	○
岩倉市	小6まで（自己負担ゼロ）	○	○
扶桑町	小6まで（自己負担ゼロ）	○	×
大口町	中3まで（自己負担ゼロ）	○	×
一宮市	中3まで（一部自己負担あり）	○	○
稲沢市	小6まで（自己負担ゼロ）	×	×
小牧市	中3まで（自己負担ゼロ）	○	○
春日井市	中3まで（自己負担ゼロ）	○	○

（注）稲沢市の医療費助成拡大は4月から。

（注）江南市は、市外の病児・病後児保育施設を利用した場合、利用料の半額（1日1,000円を上限）を補助している。また、病児・病後児保育、休日保育の実施主体や施設の形態は自治体により異なる。

地方自治体の行財政運営が厳しさを増しており、江南市も例外ではありません。江南市の特徴として、自主財源の市税のほとんどが個人市民税と固定資産税で占められています。しかし昨年度、税収も納税義務者も大きく減少しており、これを好転させるのは容易ではありません。

今やどこの自治体も生き残りをかけてし

ぎを削っています。魅力がないまちに将来はありません。これから先の江南市を考えると、現役世代が「暮らしやすい。ずっとこれからも住み続けたい」と感じられる「生活都市」を目指すしかありません。そのため、限られた財源を子育てや公教育の充実に重点的に配分し、人を「誘致」していく必要があります。

### 主な市税収入額（現年課税分）と個人市民税納税義務者

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
個人市民税	45億4374万円	56億2120万円	57億7646万円	56億7005万円	49億8873万円
法人市民税	8億8966万円	9億3763万円	8億5441万円	5億4810万円	6億99万円
固定資産税	54億5325万円	55億6596万円	56億1646万円	54億9304万円	54億9566万円
市たばこ税	5億5242万円	5億4819万円	5億3288万円	5億295万円	5億435万円
納税義務者	48,860人	49,551人	50,078人	50,182人	48,637人

（注）2007年度、個人市民税が大幅に増えたのは、国から地方への税源移譲が行われたため。固定資産税には、都市計画税を含む。

## 児童館に民間委託はなじまない！

古知野・藤ヶ丘の両児童館の管理・運営を「NPO法人キッズサポート江南」に民間委託してから約3年近く経過しました。12月議会では、来年度から5年間、引き続きキッズサポートに委託することが提案されました。

しかし、以下の理由から私は反対しました。▽キッズサポートへの委託について、当局は3年前から一貫して「市民協働を進めるため」と説明してきました。しかし、市がこれまでに実施してきた事業を継続するのに精一杯で、児童館活動に多くの市民や地域を巻き込むことができませんでした。

▽キッズサポートはその設立に当局が深く関与していた経緯があり、市民の草の根の活動から生まれた団体ではありません。そのため、志ある人材を確保することに課題を抱えています。設立当初に就任した両児童館の館長・館長

代理4人が、いずれも退職しました。法人運営の要となるべき理事のうち、現在、副理事長が空席となっているのは異常事態です。今後5年間、NPO法人として安定した運営を継続できるのか不安です。

▽民間委託の本来の目的は、民間の創意工夫を活かし、経費削減と市民サービスの向上を図ることにあります。しかし、児童館はハコモノ施設と違い利益を上げることができず、効率性を追求するのが難しい施設です。年間660万円の経費削減効果があるといっても、人件費の削減（パート化・非正規化）に他なりません。結局、働く人にしわ寄せがいくと、より良い市民サービスを提供することはできません。

子どものために豊かな公共空間を作るという立場で、コスト重視の民間委託ありきの考え方を改めるべきです。

### 新春市政報告



**日時** 1月21日(土) 午後2時～ (1時30分開場)

**場所** 江南市民文化会館 2階 特別会議室

- 市議会12月定例会をはじめ、昨年1年間の議員活動についてご報告します。
- その後、みなさんと意見交換を行ないます。
- 事前申し込み不要。みなさんのご来場をお待ちしています。

